

法政大学における NGDLEへの取り組み

2018年2月28日

法政大学 情報メディア教育研究センター 藤井聡一郎
soichiro.fujii.dc@hosei.ac.jp

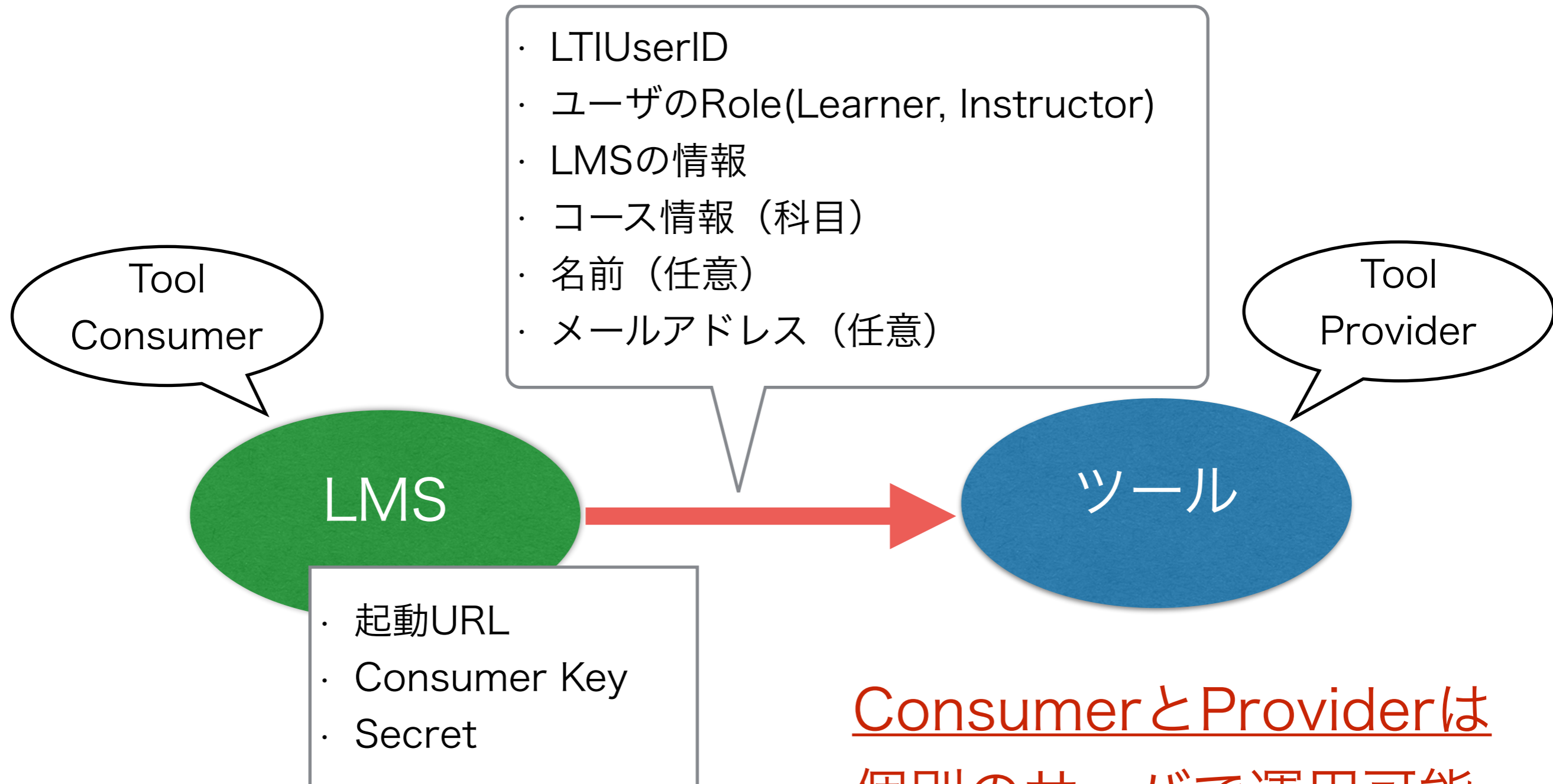
目次

- ・ LTIとは
- ・ 法政大学でのLTIツールの利用事例
- ・ 法政大学版NGDLEの構想
- ・ 日本版NGDLEの可能性と課題

LTIとは

- Learning Tools Interoperability
- IMS Global の定めるLMSと教育支援ツール連携のための標準規格
- **NGDLE**の主要な要素
- 法政大学では**v1.0**を利用
v1.0では基本的にLMS→ツールの1方向のみのデータの受け渡しが可能

LTIの概要



ConsumerとProviderは
個別のサーバで運用可能

LTIツールの起動画面

1. 授業支援システムへログイン (統合認証アカウント)
2. メニューからLTI対応ツールを選択
3. ツールのページが開かれる (認証不要)



Home Workspace | テクニカルライティング | ネットワークアプリケーション設計論 | プログラミング言語 J A V A (火曜3限)

Home | お知らせ | 教材 | 課題 | テスト/アンケート | クリッカー | 掲示板 | 授業情報 | 名簿 | 成績簿 | max++ | peas

授業情報表示
 オプション
 学部: 理 | 連絡先:

peas 評価する 一覧から評価する **new** 結果を見る **管理者メニュー** **藤井 聡一郎**

設問一覧 + 設問を追加する

タイトル	進行状況	作成日時	
第1回発表会	75	2017/7/18 10:04:08	設問を編集する 参加者を修正する
Processing発表会	60 / 16	2017/6/13 01:04:10	設問を編集する 参加者を修正する

法政大学 情報メディア教育研究センター

法政大学で利用しているLTIツール

- 法政大学で開発したもの

- max+

Javaの自習用システム。
JUnitによる回答の自動チェック機能を持つ。

- peas

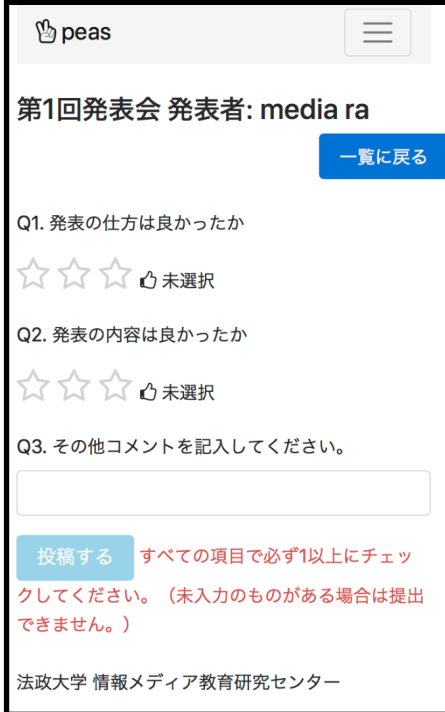
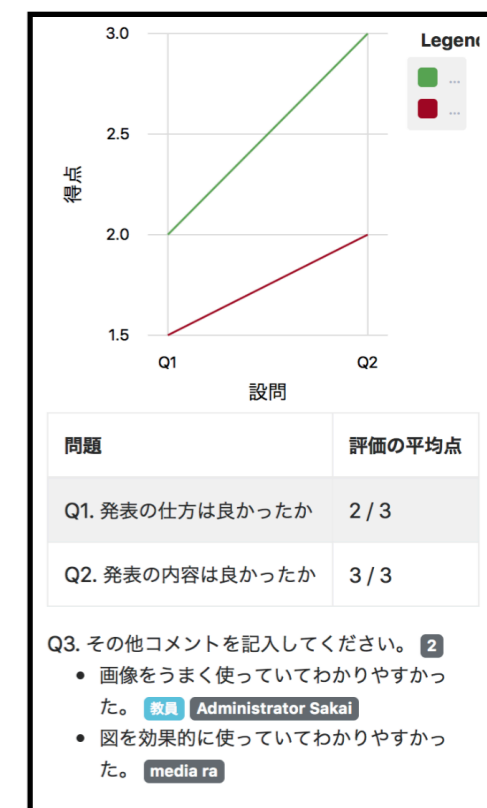
学生間の相互評価を支援するシステム。
プレゼンの授業や、ゼミ、卒研発表会などで利用している。

- 試験的にSaaSとして提供しています。興味のある方はお問い合わせください。

- 商用製品

- Cengage オンラインテキスト

- NetLearning MultiVerse (オンラインテキスト)

本研究はJSPS科研費 15K00493の助成を受けたものです。
 研究分担者一覧 (敬称略)
 熊本大学 喜多敏博, 名古屋大学 出口大輔

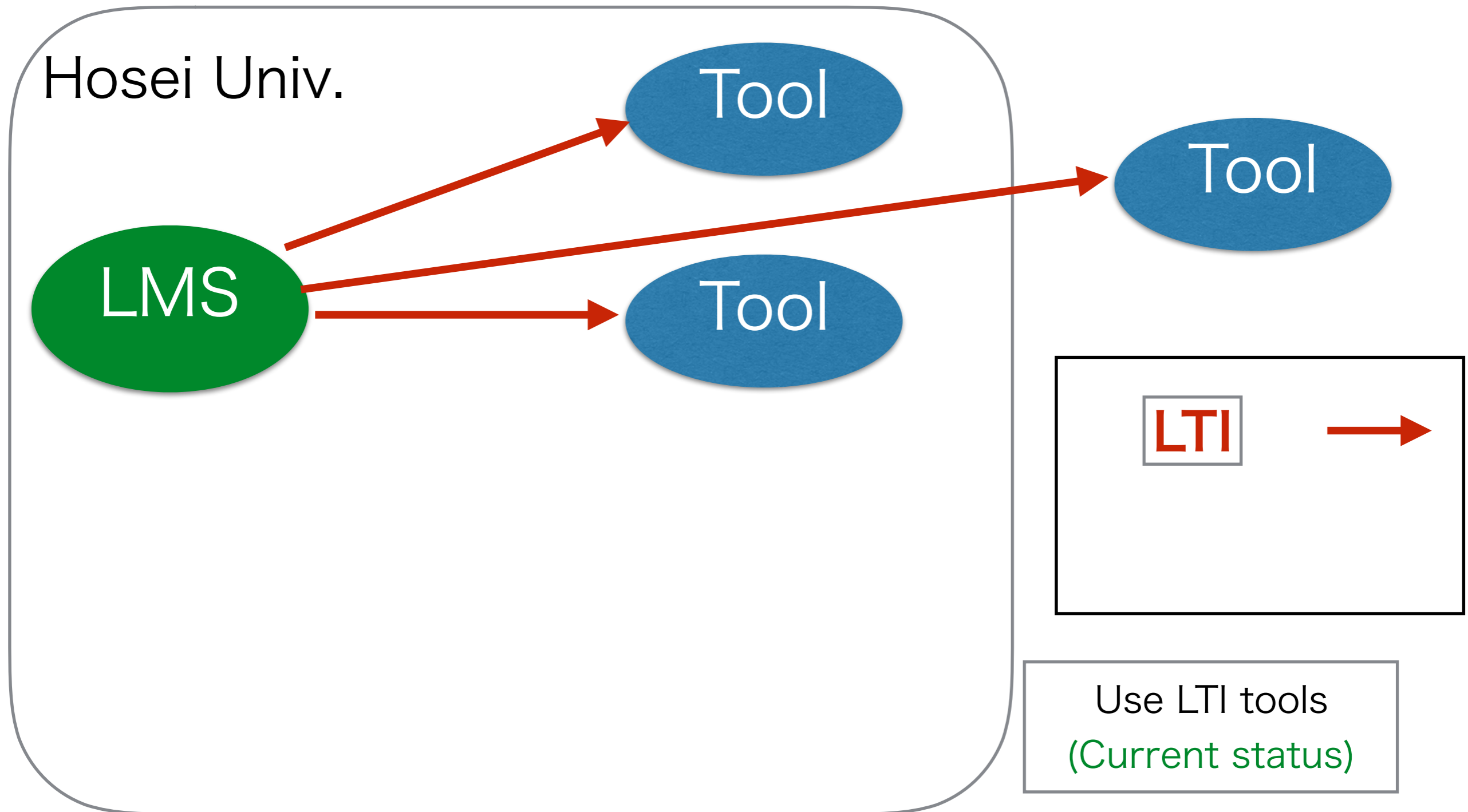
LTIツールの利用状況

商用サービス

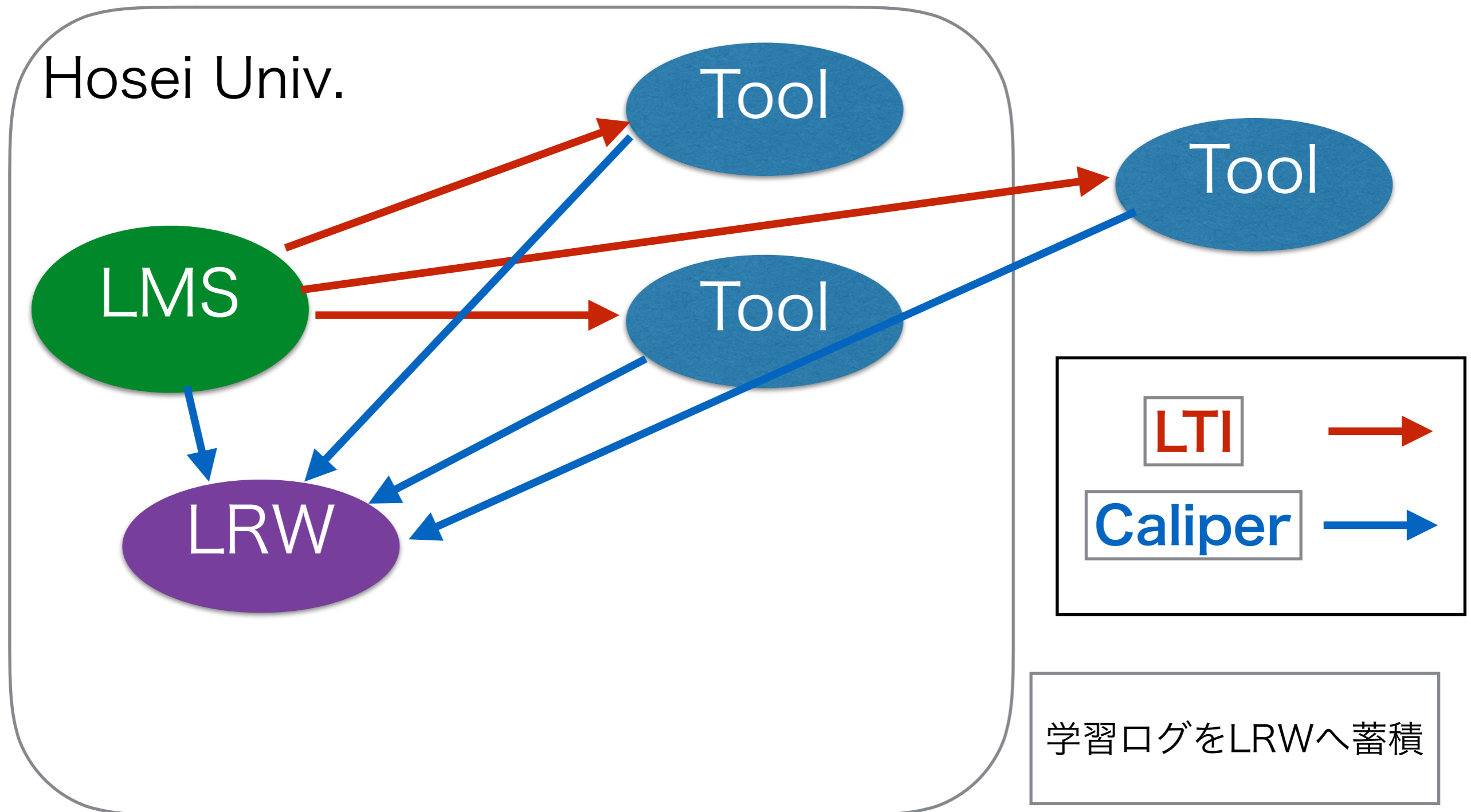
他大学

Tool Provider	Tool Consumer	利用者
max+	法政大学 授業支援システム	理工学部
	検証用Moodle	熊本大学
	検証用Sakai	名古屋大学
peas	法政大学 授業支援システム	理工学部、経済学部、法学部
	センターSakai	成蹊大学
	情報科学部Moodle	情報科学部
Cengage オンラインテキスト	センターSakai	デザイン工学部
NetLearning Multiverse	センターSakai	デザイン工学部

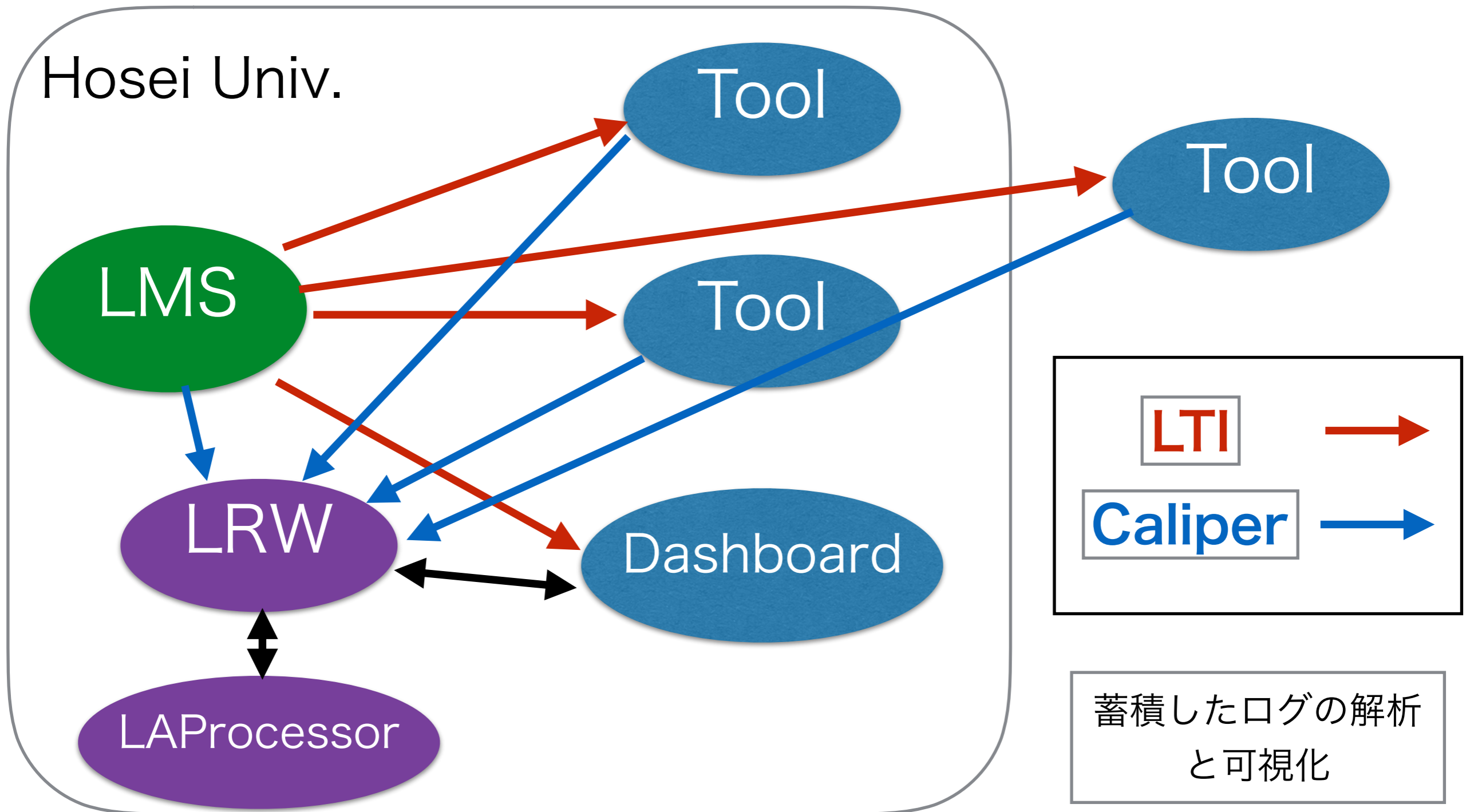
法政大学版NGDLEの構想 Step 1



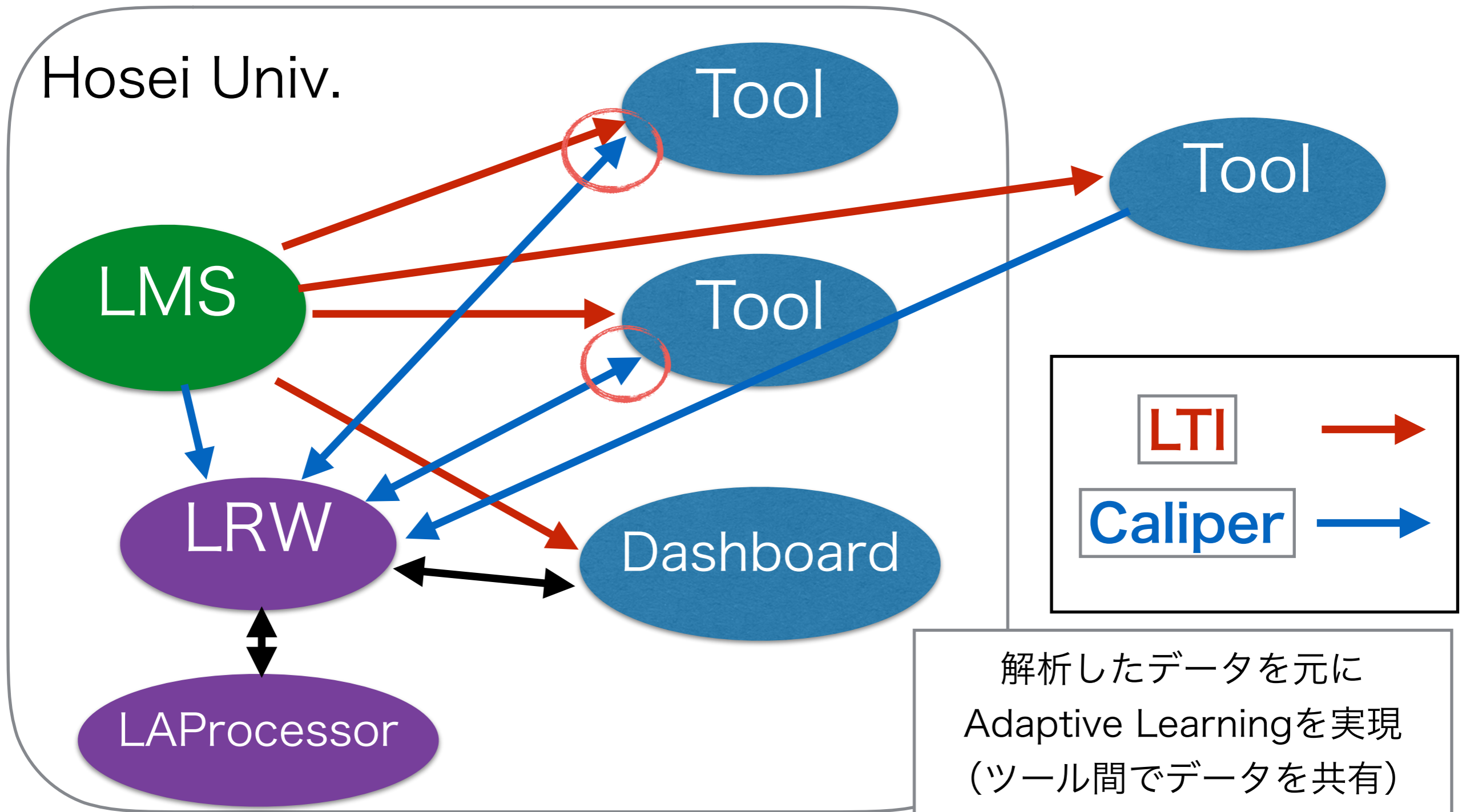
法政大学版NGDLEの構想 Step2



法政大学版NGDLEの構想 Step3



法政大学版NGDLEの構想 Step4



日本版NGDLEの可能性と課題

- ・ LTIにおけるToolの開発および商用ツールの連携は現状の環境でも実現できた。
- ・ 法政大学における課題
 - ・ Sakai 2.7を利用しているため、古いバージョンのLTIモジュールしか利用できない
 - ・ 法政大学にて開発したLTI対応ツールの認証を取得したい。
- ・ 一般的な課題
 - ・ 日本向けのLTI対応ツールの少なさ
 - ・ システムのCaliper対応
 - ・ 具体的なLearning Analyticsの実践